

希望の家だより

平成26年9月号

山々の紅葉や初冠雪の便りが届く季節になりましたが、希望の家の皆さんは作業所での生活をエンジョイしながら仕事に精を出しています。依頼作業も一段と増え、仕事を共同でやり遂げ、また、個人が得意とする分野の制作活動にもいつものように取り組んでいます。

今後とも「希望の家」に対しまして特段のご理解とご支援の程を、宜しく願い申し上げます。

新活動スタート

仁木町の手づくりパイの店「くだもの村」（合同会社モリノメグミ）から果物の皮をむいてほしいとの依頼があり、8月から毎週月曜日と木曜日にリンゴやかぼちゃの皮むき作業が始まりました。

美味しい手作りパイの素材となるリンゴやかぼちゃの皮むきは神経を使う作業ですが、美味しいパイになるようにと利用者の皆さんは一生懸命働いています。

また、「くだもの村」の店内に設置されている商品展示棚に、希望の家で制作した作品を置かせてもらうことになりました。仁木町にお越しの折は、是非、「くだもの村」にお立ち寄り頂き、美味しい手作りパイをご賞味下さい。そして利用者の作った手芸品、皮細工品、陶芸品等をご覧下さい。



各イベントでの活動

7月から9月にかけてイベントが多くありました。今年も希望の家では各イベントで焼きホタテを中心に色々な食材や小物を販売しました。

7月5日(土)、6日(日) 北海ソーラン祭り

余市町恒例の北海ソーラン祭りがありました。初日は町営駐車場でソーランお祭り広場が行われ、二日目はニッカ工場の敷地内でソーランふれあい広場が行われました。



7月13日(日) さくらんぼフェスティバル

仁木町のフルーツパークで行われたさくらんぼフェスティバルに出店しました。

7月20日(日) 大江学園花菖蒲祭り・明峰高校学校祭

仁木町の大江学園の花菖蒲祭りと小樽明峰高校の学校祭が重なりましたが、利用者の皆さんは二手に分かれて販売活動をしました。



O・Mさん 一般会社に就職のため退所

希望の家は、利用者の皆さんが一般就労に必要な知識や能力を培う場として色々な活動をしています。この度一般就労に向けて活動を続けていたO・Mさんが、6月30日をもって退所し、7月から建設会社に就職しました。利用者の方が自立した日常生活や社会生活が営むことが出来るようになることは大変喜ばしいことです。

三作業所交流会

9月19日(金)に「希望の家」「前田の家」「夢の匠」の三作業所の交流会を行いました。

蘭越町100年の森パークゴルフ場で、各グループに分かれパークゴルフで交流を深めました。真剣の中にも和気あいあいとゲームを楽しみました。

ゲーム終了後は幽泉閣温泉施設で表彰式を行い、たくさんの賞品を手にとりゲームの話などで盛り上がりました。食事の後、各自入浴や自由時間で楽しい一日を過ごしました。

この交流会を企画し、お世話いただいた「前田の家」さんには感謝です。ありがとうございました。



希望の家のホームページ開設しています
<http://www.kibouno-ie.org>

通所希望者募集

障害にくじけず、前向きに頑張っている仲間やスタッフがあなたを待っています。私たちは、いつでも温かく迎え入れております。ご一報ください。

希望の家 TEL 0135-23-7115 担当 施設長 高橋 徹